

生活協同組合連合会コープネット事業連合 【コープネットグループにおける省エネ対策実施と カーボンオフセットの取組について】

功績

2004 年度にはじめて温暖化防止自主行動計画を策定し、2007 年度までは商品売上点数 1 点あたり、あるいは売上高 1 億円当り CO₂ 排出量の削減を目標に新店、既存店舗、宅配センター、車両に対する対策を実施してきた。さらに第一約束期間を控えた 2007 年度に「総量管理」への切替えを提起し、第一約束期間の年平均 CO₂ 排出総量を 2002 年度比で 1% 削減することを組織決定。下記の対策を通じてエネルギー効率の改善と CO₂ 排出総量の削減を進めた。①宅配センター冷凍庫の週末制御器導入、②店舗 ESCO 事業導入、③「新店環境基準」に基づく省エネ型新店の出店、④ディーゼル車両の BDF 化及びアイドリングストップ機器導入、⑤対策策定のための各種実験の実施、⑥2008 年度以降は一層の省エネとカーボンオフセットによる「店舗使用エネルギー由来 CO₂ 排出量ゼロ」店舗出店。